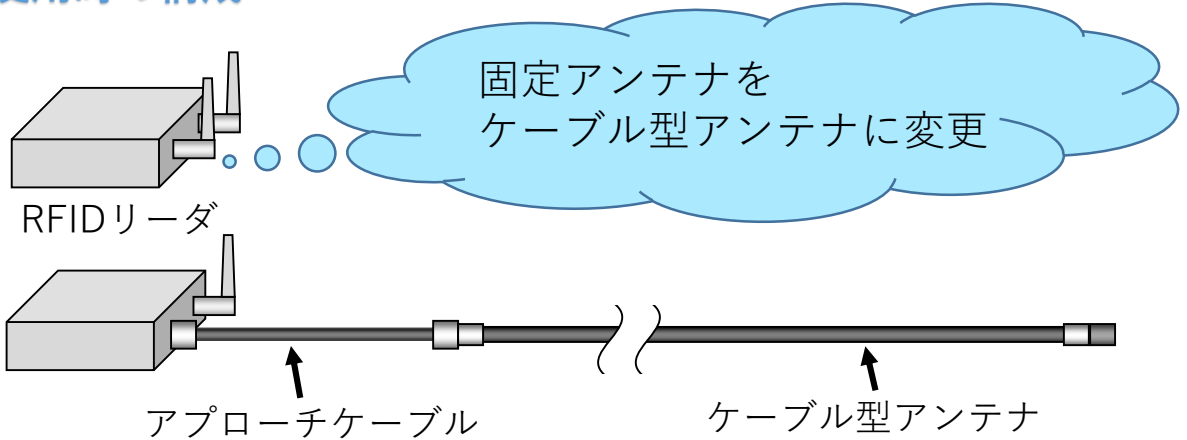


UHF帯RFID用ケーブル型アンテナご使用時の構成と技適について

ご使用時の構成



- ✓ RFIDリーダとZLCX及びLCXAは直接接続せず、必ずアプローチケーブルをご利用願います
- ✓ アプローチケーブルには低損失型同軸ケーブルを推奨します
- ✓ RFIDリーダ側のコネクタはSMAJ、SMAJ(R)、TNCJ(R)等様々なタイプがありますので、よく確認して接続をお願いします

技適取得済みのRFIDリーダ

①ZLCX5D、②CXPA1.5D-9
③LCXA5D、④CXPA1.5D-9i

メーカー	機種	定格出力 [dBm]	ケーブル型アンテナ			
			①	②	③	④
Impinj	Speedway R420	30	○	○	○	-
	R700	30	○	○	○	○
マーストーケンソリューション	MRU-F5100JP	30	○	-	-	-
JADAK (サイレンスネット)	ThingMagic Sargas	24	○	○	○	-
	ThingMagic M6e-Micro LTE	24	○	○	○	-
CSL (サイレンスネット)	CS468	30	○	-	-	-
宮川製作所	TAG Lancer	30	○	○	○	-
アートファイネックス	UPx-1000-J2	30	○	○	○	-
NECプラットフォームズ	E21-105840/E21-105850	24/30	-	○	○	-
タカヤ	UTR-SUN02-4CH	24	○	○	○	-

- ○：技適取得済み、-：技適未取得
- 弊社ケーブル型アンテナをRFIDリーダに接続して使用するには技適取得済みの構成とする必要があります。